大正５年５月５日木藤精一郎創立

やまゆき会会報

平成 30 年９月号

例　会　報　告

<u>六甲山地：　三ツ下谷</u>　中級D

7月1日（日）　晴れ　担当：　北川隆史　参加者7名

三ツ下谷は入口を除いて砂防堰堤が全くないので、本来の谷歩きが楽しめる六甲では貴重なコースだ。但し一部危険な個所もあり、安全確保ができる最低限の装備を必要とするため申し込み制とした。

山田道の入口付近でハーネス、プルージックなど装備を整えて出発。山田道から地形図上の破線路を辿って三ツ下谷入口の二重堰堤に至る。堰堤を越え水が溜まった河原に下りる。前日までの雨で沢の水量はやや多めだ。

岩のごろごろする河床を遡行していくと 4m くらいの滝、続いて 5 メートル前後の滝が2つ出てくる。狭いゴルジュの奥には、この谷最大の落差 20 メートルもある二段滝が落ちている。ゴルジュ右岸の急斜面をトラバースして登ると二段目の落口に出る。落口のそばを左岸へ渡渉しなければこの滝は越えられない。谷に慣れたメンバーは難なく渡って行くが、初心者のメンバーは補助ロープを張ってカラビナスルーにより安全を確保した。

次の 10m滝を残置ロープを頼りに越えると、左右両俣の出合いに至る。ここでゆっくり昼食休憩を取る。右俣に入って黒いナメ滝の前で集合写真を撮る。10 分程歩いて沢を離れ、谷を分ける中尾根を登る。20 分程あえぎながら上り詰め、岩場を攀じって天狗岩の岩峰に這い上がる。素晴らしい眺望にしばし時を忘れる。

ササヤブに隠れた踏み跡を抜けると石楠花山の広道に飛び出る。徒歩 1 分で展望台に着き休憩する。広道を戻って分岐から細道に入り、少し登ると三角点があった。再び集合写真。林の中の小路から四差路になった峠状に出て、炭ヶ谷道を下る。炭ヶ谷道はやがて沢から離れ、前方の尾根を右に巻いて下っているが、我々は道から外れ、この尾根を通って下山する。炭ヶ谷西尾根と呼ばれる隠れ道だ。踏み跡を辿ってピークを越える。下降し始めると踏み跡は不明瞭になるが、慎重に下っていくとまもなく鞍部に出て地形図の破線路に合流する。この道を下って阪神高速をくぐる舗装路から谷上駅に向かった。

コースタイム

北神急行線谷上駅（9：10）～山田道破線路分岐(9:50)～三ツ下谷入口堰堤（10:18）～入渓（10:25）～左右両俣出合(12:05-12:35)～天狗岩に登る尾根取り付き（12:50）～天狗岩

(13:15)～石楠花山展望台(13:35-13:50)～山頂三角点(13:55)～炭ヶ谷道入口(14:05)～炭ヶ谷西尾根取り付き(14:20)～鉄塔巡視路～鉄塔(14:45-14:50)～谷上駅(15:25)

京都西山：天王山～西山古道　初級 B

7 月 1 日(日)晴　担当:北川弘康　参加者 22 名

前線が居座り不安定な天気で蒸し熱い中、阪急大山崎駅に集合して頂く。駅前の混雑を避けて、近くの離宮八幡宮に移動する。参加者は、体験参加 2 名を含め 22 名を確認する。コース説明を簡単にし、スタート前のストレッチ体操を行い出発する。

JR 山崎駅前から踏切を渡り、すぐの登りをゆっくりと進み、程なく宝積寺(宝寺)に到着する。トイレ休憩、衣服調整をする。よく登られている急登をゆっくりと進む。一気に汗が吹き出す。まもなく青木葉谷展望広場に到着する。眼下の淀川を一望する。一息ついて、すぐに京都の自然二百選にも選ばれている旗立松展望台に着く。秀吉と光秀との天下分目の戦場地を見下ろす。しばし、桂・宇治・木津の三川が合流して淀川となるパノラマのような展望を楽しむ。その後酒解神社を経て天王山(270m)に着く。頂上で集合写真を撮り、昼食の前に 4 月に実施された例会委員学習例会の補講学習を実施した。緊急対応訓練として、①菅生さんの指導による、心肺蘇生訓練の実施、ヘリコプターの要請、誘導、②原田さんによるロープワーク訓練を行い、昼食休憩とする。

午後から天候が崩れる予報もあり、速やかにスタートする。猛暑の中、ここからは基本的には下りで気分は楽になる。分岐ベンチでは、大勢の先客のため休憩は取れずに浄土谷に進み、乗願寺で休憩する。一段落した後、柳谷観音に向かう。柳谷観音では例祭が行われており、参拝客が多く小休止後、すぐに西山古道に入る。西山古道は、最近整備されたとのこと、細い谷筋を足元に注意し進む。程なく林道に出る。立石橋を経て西代里山公園に着く。最近出来た広い公園でトイレ休憩、汚れた靴を洗い身ぎれいにし、ホタルが生息する小泉川沿いの遊歩道を進み西山天王山駅に到着し解散する。大変蒸し熱い中、ご協力ありがとうございました。

コースタイム

阪急大山崎駅(9:30)～離宮八幡宮(9:40-9:50)～宝積寺(宝寺)(10:10)～青木葉谷展望台(10:30)～旗立松展望台(10:45)～酒解神社(10:50)～天王山山頂(緊急対応訓練・昼食)(11:10～12:20)～小倉神社との分岐(12:50)～乗願寺(13:10-13:20)～柳谷観音(13:50-14:00)～西山古道(14:10)～立石橋(15:10)～西代里山公園(15:20-15:30)～阪急西山天王山駅

(16:00)（解散）

紀伊山脈： 世界遺産　高野山②　高野山三山・黒川口女人堂跡

7 月 8 日(日)　担当:岸本眞理

雨天のため中止しました

比良山地： 白滝谷～蓬莱山（1,174m）

7 月 15 日(日)　担当:吉井利一

西日本豪雨により安全の確認ができないため中止しました

北摂・京都西山：ポンポン山・竈ヶ谷　キツネノカミソリ 初級 C

7 月 22 日(日)　晴れ　担当:広瀬美紀子　参加者 17 名

一般登山道に記載されていない今回の企画は、バスの時間を1台早め何コースかの帰りのバスの時間を調べ初級の方たちでも歩く楽しさ、歩ける楽しさのお付き合いと少しのサポートでの企画をねり、あえて初級コースにて企画しました。竈ヶ谷の最奥は担当の私も行けていないコースですが、皆さん最終まで無事歩けました。

昼食時、川から此方にめがけ突進して来るシマヘビ、蛇も私も立ち上がり睨めっこ。思わず叫びましたが、私の勝ちで蛇が横にそれましたね～

そんな場所の竈ヶ谷は、昔は川を渡ってからキツネノカミソリが咲き乱れていて、柵の外からではなく花の間を歩けたコースですが、歩きやすくなった分お花も少なくなりました。昔の光景見せたかったです。

谷の最奥から尾根に登る場所でロープワークのお勉強も出来、皆さん無事完歩することが出来ました。谷も歩ける事、谷の楽しさも味わうことが出来、一人では行けないコースを行けました。通行禁止でコース変更しましたが、行けると言う事が解って貰えたら良い山行になりますね。

マダマダ私も勉強中、皆さんを連れて行くのではなく、共に勉強して行きましょう。

コースタイム

JR高槻バス停～出灰バス停(8:51)～森の案内所（10:14-10:30）～竈ヶ谷入口（10:41-10:45）～竈ヶ谷・昼食(11:59－12:30)～釈迦岳(14:18-14:40)～釈迦岳柳谷観音分岐(15:24)～善峯登山口(15:37)～善峯寺バス停(15:48)解散

<u>丹波高原東部・北摂：鏑射山（327.0m）～光明寺</u> 初級C

7 月 25 日（水） 晴れ 担当：石田幸弘 参加者 6 名

・7月の中旬から酷暑で猛暑日と熱帯夜が続き、23 日には熊谷市で 41.1℃の日本歴代最高を記録した。熱中症予防で行事の中止や延期がある中、例会も中止しようかと思案したが…。

・暑さにもかかわらず参加者があった。
今日も 35℃にはなるので、スタート前に水分補給を十分に…とお願いする。

岩場に咲くオニユリ

・駅前から舗装道路を歩き、武庫川を眺めながらゴルフ場への道を歩く。
途中で烏帽子岩と駒形岩へ寄った。このあたりは岩稜帯が多く、百丈岩や不動岩もある。
皆さん岩には興味があるみたいで、あちこちにハーケンを打った岩を見上げている。
空は青空、上はそよ風が吹いているようだが、いざ登ると冷や汗が出るかも…。

・岩場を後にして鏑射寺へ、参詣者用のトイレから朱塗りの三重の塔へ、塔横から鏑射権現への道を登った。鳥居の奥には古い古墳があり三等三角点はその左奥にあった。
滑りやすい道をそろそろと下り、境内を散策して池に近づくと錦鯉の大群が勢いよく集まって来た。この寺は聖徳太子の開基で、太閤秀吉は三度も参拝したという。

・鏑射寺の駐車場横から荒れた道を谷に降り、ゴルフ場西の雑木林を歩く。
視界は良くない。途中で西に開けた広場に出て昼食、通称・展望台と言われている。
三田市街や南に六甲の山並みが見える。北にはピラミダスな有馬富士や大船山も見えた。

・昼食後木陰の道を北へ進む。あちこちにゴルフボールが転がっている、
小さなアップダウンを繰り返して聖徳太子開基の光明寺に出た。
寺や広い墓地には人影は無く、トイレを借りて車道歩きになった。峠を越えて山田川へ、
暑い車道歩きから線路脇の田圃の畦を歩くと少し風が涼しくなった。
今日は暑い一日、御苦労さまでした。熱中症寸前で解散、コンビニでアイスとビールにした。
コースタイム

JR道場駅(10:00-10:05)～烏帽子岩(10:30-10:35)～駒形岩(10:37-10:50)～鏑射寺(11:10-11:20)～鏑射山(11:30-11:35)～太陽と緑の道入口(11:45)～展望所(12:00-12:30)～武庫ノ台

ゴルフコース西側の道～光明寺(13:15-13:20)～大広橋・山田川(13:40)～JR三田駅解散(14:30)

飛騨山脈：立山三山縦走　浄土山(2831m)～雄山(♀ 2991.8m)～別山(2874m)

7 月 27 日(金)～7 月 29 日(日) 担当:藤堂尚久

台風 12 号接近、荒天候予報のため中止しました

丹波高原東部・北摂：山盛谷（キツネノカミソリ）

7 月 29 日(日) 担当:久保田博巳

台風 12 号接近、荒天候予報のため中止しました